



# 2023年12月期第1四半期 決算補足説明資料

株式会社イトーキ（東証プライム:7972）

2023年5月12日

- 1. 第1四半期 連結業績**
- 2. セグメント別 業績**
- 3. 2023年12月期 連結業績予想**
- 4. TOPICS&NEWS**

- 1. 第1四半期 連結業績**
- 2. セグメント別 業績**
- 3. 2023年12月期 連結業績予想**
- 4. TOPICS&NEWS**

リニューアル案件やオフィス移転などを中心に売上高は好調に推移  
増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により想定を上回る利益を確保

## ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方に合わせたリニューアル案件やオフィス移転などを中心に**売上高は好調**に推移
- ・ 増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、**大幅増益**

## 設備機器・パブリック事業

- ・ 博物館、美術館の展示ケースやデジタルサイネージ等の公共施設向け設備の需要などを中心に**売上高は好調**に推移
- ・ 公共施設向けの増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、**大幅増益**

## IT・シェアリング事業

- ・ システム開発・検証事業やオフィスシェア事業が堅調に推移し、**増収増益**

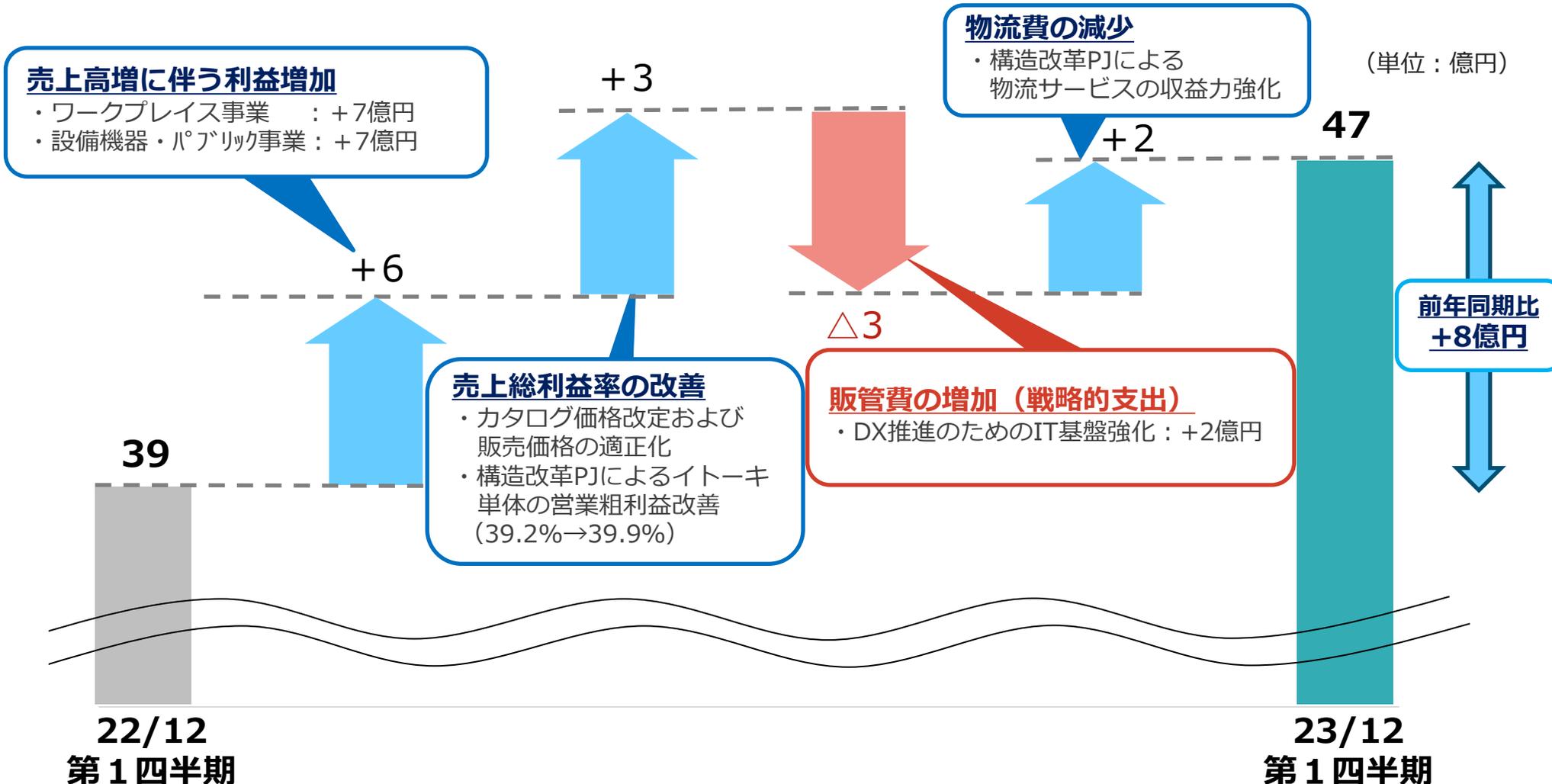
# 第1四半期 連結業績

2023年1月1日～2023年3月31日

単位：億円	22/12 第1四半期		23/12 第1四半期		増減		通期予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率
売上高	353	—	369	—	+16	+4.6%	1,300	28.4%
売上原価	214	60.8%	222	60.1%	+7	+3.4%	—	—
売上総利益	138	39.2%	147	39.9%	+8	+6.4%	—	—
販管費	98	28.0%	99	27.0%	+0.7	+0.7%	—	—
営業利益	39	11.2%	47	12.9%	+8	+20.5%	65	73.5%
経常利益	39	11.2%	48	13.1%	+8	+21.4%	65	74.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	33	9.6%	32	8.9%	△0.9	△2.7%	37	89.1%

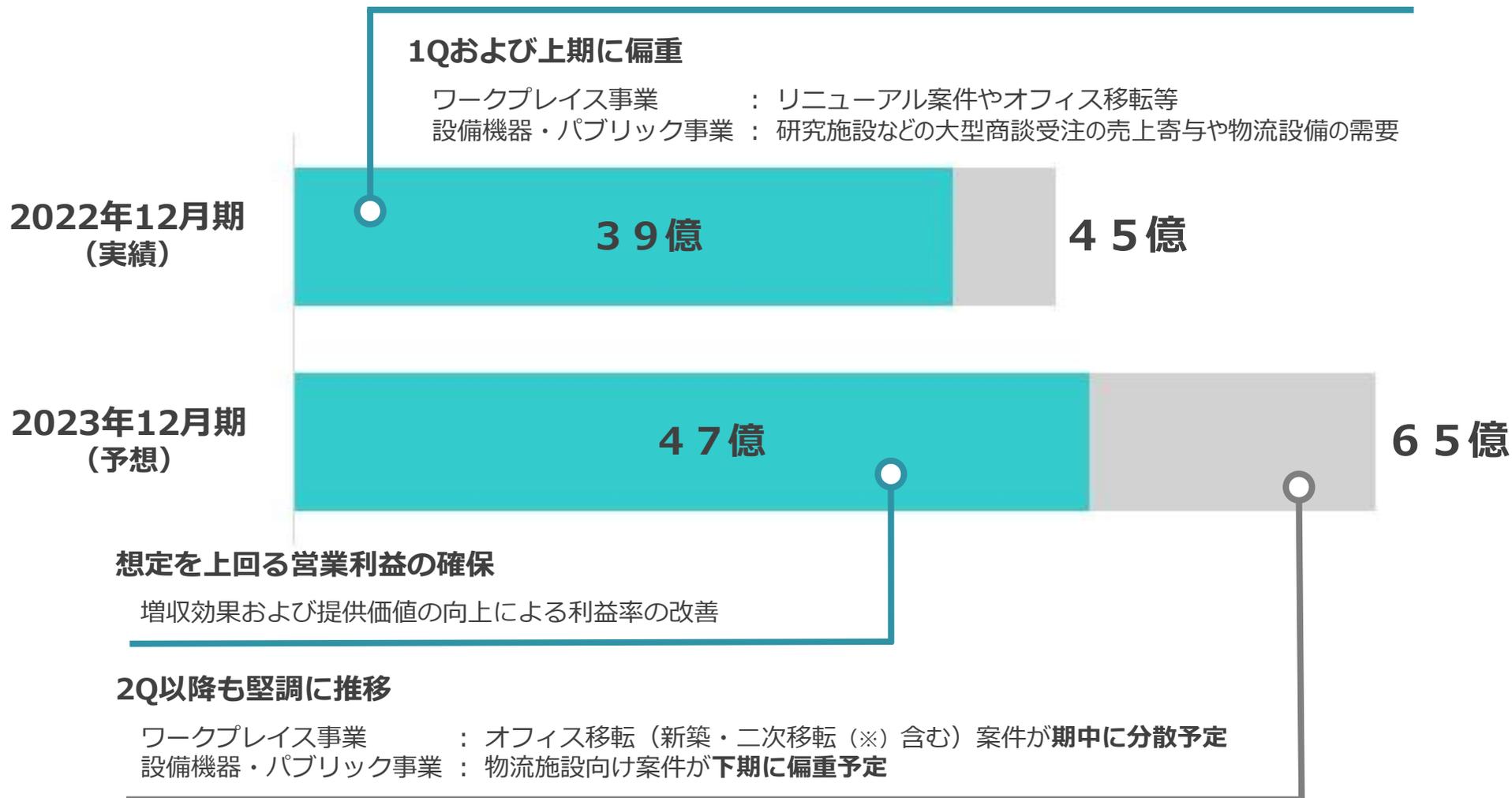
# 営業利益の増減要因（前年同期からの分析）

売上高増、構造改革プロジェクトの売上総利益率改善、物流費の減少により、  
戦略的支出の増加分を吸収し、大幅増益



# 営業利益の第1四半期進捗

■ 1Q ■ 2Q~4Q



※新築ビル等へ移転したことに伴い空室となるオフィスへの移転

1. 第1四半期 連結業績
2. セグメント別 業績
3. 2023年12月期 連結業績予想
4. TOPICS&NEWS

# セグメント別業績

## ■ ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方にあわせてリニューアル案件やオフィス移転などを中心に売上が好調に推移し、増収
- ・ 原材料価格高騰の影響を見込みつつ、増収効果や提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益

## ■ 設備機器・パブリック事業

- ・ 博物館、美術館の展示ケースやデジタルサイネージ等の公共施設向け設備の需要が好調に推移し、増収
- ・ 公共施設向け設備の増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益

2023年1月1日～2023年3月31日

単位：億円	22/12 第1四半期	23/12 第1四半期	増減		
			金額	増加率	
ワークプレイス	売上高	269	277	+7	+3.0%
	営業利益	35	40	+5	+14.3%
	〔営業利益率〕	〔13.2%〕	〔14.6%〕	—	〔+1.4pt〕
設備機器・パブリック	売上高	80	87	+7	+9.6%
	営業利益	2	5	+2	+87.8%
	〔営業利益率〕	〔3.7%〕	〔6.3%〕	—	〔+2.6pt〕
IT・シェアリング	売上高	3	4	+0.3	+8.3%
	営業利益	1	1	+0.3	+30.4%
	〔営業利益率〕	〔26.1%〕	〔31.2%〕	—	〔+5.1pt〕

1. 第1四半期 連結業績
2. セグメント別 業績
3. 2023年12月期 連結業績予想
4. TOPICS&NEWS

# 2023年12月期 連結業績予想

- ・ 設備機器事業の減収減益予想を、ワークプレイス事業で吸収し、連結増収、営業利益増益を見込む
- ・ 当初開示した中計営業利益目標60億円を上回る65億円を見込む
- ・ 当期は新築を含むオフィス移転案件が期中に分散すること、また、設備機器・パブリック事業において、物流設備案件が下期に偏重するため、前期と異なる四半期利益構成を見込む

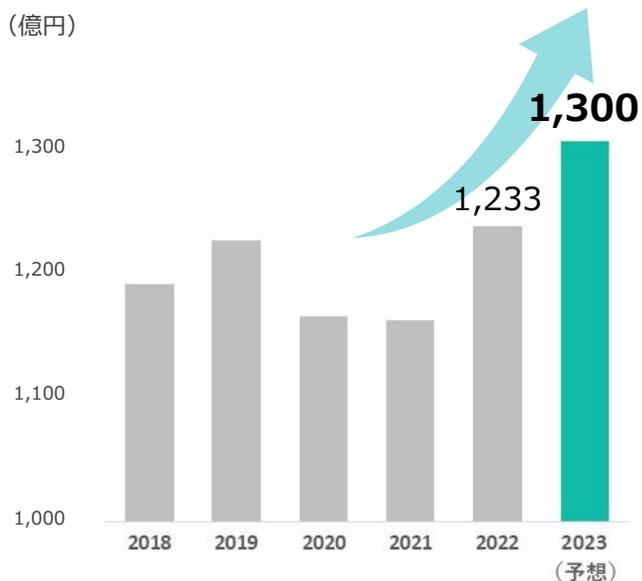
2023年1月1日～2023年12月31日

単位：億円	2022年12月期 実績	2023年12月期 予想	増減		中期経営計画	
			金額	増加率	目標値	対予想増減
売上高	1,233	<b>1,300</b>	+66	+5.4%	1,330	△30
営業利益	45	<b>65</b>	+19	+41.8%	60	+5
経常利益	41	<b>65</b>	+23	+55.6%	59	+6
親会社株主に帰属 する当期純利益	52	<b>37</b>	△15	△30.1%	—	—
〔営業利益率〕	〔3.7%〕	〔 <b>5.0%</b> 〕	—	+1.3pt	〔4.5%〕	+0.5pt

# 2023年12月期 主な経営指標の推移

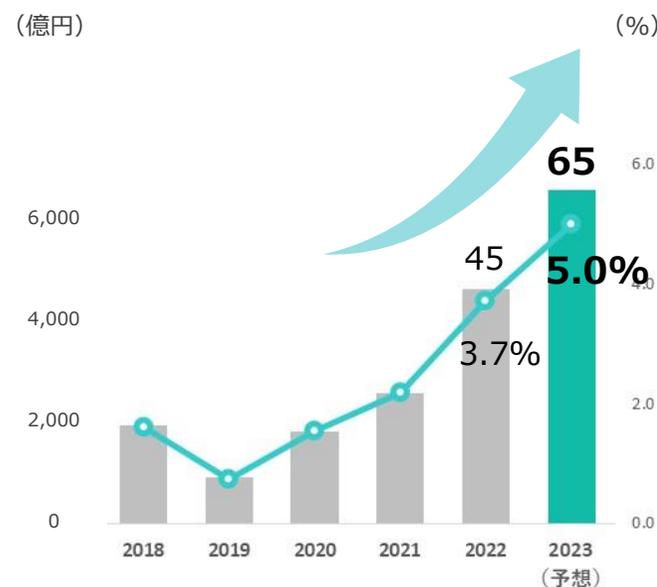
営業・生産・供給改革・資産効率化等の各種構造改革の成果により、  
業容の拡大、および収益性を強化

## 売上高



※2020年度12月期および2021年度12月期は  
コロナ禍の影響

## 営業利益・営業利益率



※2022年度12月期、親会社株主に帰属する当期  
純利益は過去最高益を更新

- 1. 第1四半期 連結業績**
- 2. セグメント別 業績**
- 3. 2023年12月期 連結業績予想**
- 4. TOPICS&NEWS**

# 主なトピックス < イベント >

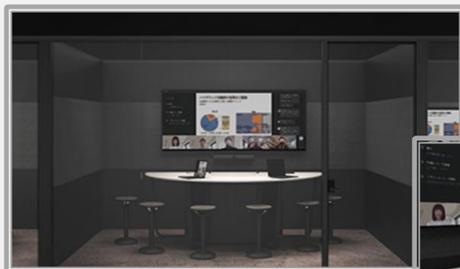
「オルガテック東京2023 BEST PRESENTATION AWARDS  
Supported by ELLE DECOR Magazine」で準グランプリ受賞



## 「オルガテック東京2023」開催概要

ドイツ発・アジア最大級のオフィス家具見本市。  
世界から120以上のブランドやメーカーが参加。

日時：2023年4月26日（水）～4月28日（金）  
会場：東京ビッグサイト



## Panora (パノラ)



### オンラインとリアルオフィスで“シームレスなつながりを生む、Web会議室”

マイクロソフト社のSignature Teams Roomsのガイドラインに基づき、当社の人間工学的な知見やスマートオフィス商品開発のノウハウを掛け合わせることで、オンラインとリアルをシームレスにつなぎ、だれもが平等で、より快適かつ創造的なハイブリッドミーティングエクスペリエンスを可能にする会議室を実現します。



## sound sofa (サウンドソファ)



### 座ると聞こえる新しい体験！？ボックス型ソファを開発 ～オープンスペースで快適なWeb会議を実現～

背面に設置した指向性スピーカーにより、Web会議のスピーカー音を最適な範囲にコントロールし、周囲への音漏れを抑えながら、座っている人にはクリアに聞こえます。オープンスペースでのWeb会議において、使う人と周囲の人双方に快適な新しいボックス型ソファです。



## Act Gaming (アクトゲーミング)

### ゲーム体験をより快適でエキサイティングに！第一弾「Act Gaming」販売開始

Act Gamingは、オフィス向けの「Actチェア」（2018年11月発売）をベースにエクストリームプレイヤー（※）用に改良開発された製品です。また、同時にエクストリームプレイヤーに向けた新レーベル「Daidara（ダイダラ）」を設立いたしました。今後ますます拡大が予想されるeスポーツ市場においてもゲーミング環境の質を高める製品を開発してまいります。

（※）プロゲーマーやプロを目指す人などに代表される、より本格的な環境を求めるプレイヤー

Daidara  
by ITOKI

## ITOKI TOKYO XORK リニューアルオープン



2018年秋に首都圏のオフィスを集約し、新本社オフィスとして、日本橋へ移転いたしました。施設名称は、「ITOKI TOKYO XORK (ゾーク)」。

これまでの働き方「WORK」を次の次元へと進化させるために、アルファベットの「W」に続く「X」と掛け合わせています。

そしてこの度、2023年4月下旬にXORK13階をリニューアルいたしました。ポストノーマルを見据え、2018年より実践してきたABW（アクティビティ・ベースド・ワーキング）に基づく働き方の更なる進化と、オフィスワーカー及び組織パフォーマンスを最大化する空間デザインをダイナミックに展開いたしました。新たな時代の働き方や働く環境をぜひご体感ください。



XORKオフィス見学をご希望の方は以下リンクよりお申込みください。  
[ITOKI TOKYO XORK 来館予約 \(法人様用\)](#)

## 【IR】レポートのご紹介

### 会社名

スポンサードレポート

Omega Investment株式会社 ([PDF](#))

カバレッジレポート

株式会社いちよし経済研究所  
立花証券株式会社

## ＜注意事項＞

- 当社の連結決算は日本会計基準を採用しております。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。

## ＜IRに関するお問い合わせ＞

株式会社イトーキ  
広報IR部

電話:03-6910-3910  
E-mail:itk-ir@itoki.jp  
<https://www.itoki.jp/ir/>

明日の「働く」を、**デザインする。**